

基本目標 3 海・山・川をたいせつにしたまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1)自然環境の保全育成
施策	市民と行政が協働して環境を保全する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	松林保全アダプト事業				担当部課	産業振興部	農林水産課	
事業目的	市有林及び国有林の松林を対象に、アダプト制度を活用して草刈・清掃を行い、市民協働で松林の保全活動を促進し白砂青松を再生する。				事業主体	糸島市		
					実施方法	全面委託		
事業内容	下記の業務の管理運営を団体等に委託する。 アダプト制度による松林保全活動に取り組む団体等の発掘・勧誘活動 アダプト登録団体との活動協議 活動時のボランティア保険加入、道具貸出、現地指導 収集した松枝等の撤去 松林への意識向上を図るため、次代の活動を担う子供たちへの環境教育				進捗状況・現状	市有林は市が草刈業務を委託して実施しているが、清掃はしていない。 国有林は草刈・清掃がされていない。 一部の松林では、平成24年度から市民団体による清掃活動が始まった。 平成26年8月からアダプト事業管理業務委託を開始した。		
事業期間	平成31年度(1年間)				会計種類	一般会計		
総事業費	3,700	千円	(うち市予算化分) 3,700	千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	11,100	千円	11,100	千円		6	3	2
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			現状値	当該年度目標値	最終目標値	
市民	松林保全活動による白砂青松の復活	活動指標	アダプト制度による活動面積(ha)		5.6	10	10	
		成果指標	松くい虫伐倒駆除量(m ²)		40	60	60	

【事業費について】

		平成31年度	平成32年度	平成33年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源(a)	3,700			3,700	
事業費(A)		3,700	0	0	3,700	
主な事業費内訳		委託費				
従事職員数(人)		0.3			平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	0	0	人件費割合(%)	41.4
総コスト(A+B)		6,310	0	0	総コスト計	6,310
財源の種類	特定財源の名称(使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標 3 海・山・川をたいせつにしたまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1)自然環境の保全育成
施策	市民と行政が協働して環境を保全する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	森林・山村多面的機能発揮対策事業				担当部課	産業振興部	農林水産課	
事業目的	林業の不振、山村地域の過疎化・高齢化により森林の手入れを行う地域住民が減少し、適正な森林整備等が行われていない箇所がみられており、地域住民による森林の保全管理活動等の取り組みを支援する。				事業主体	福岡県森林組合連合会		
					実施方法	補助		
事業内容	地域住民、森林所有者、自伐林家等が協力して実施する里山保全、森林資源の利活用などの共同活動への支援を実施する。 支援対象となる活動内容 里山林景観を維持するための活動、侵入竹の伐採・除去活動、しいたけ原木などとして利用するための伐採活動など 負担割合 国 75%:県 25% * 3/8:市 25% * 5/8 特別交付税措置				進捗状況 ・ 現状	市内では、侵入竹の伐採・除去活動や里山林景観を維持するための活動などに、地域住民等により森林の保全活動に取り組まれている。 ・活動団体 平成25年度 8団体、平成26年度 9団体、平成27年度 13団体、平成28年度 11団体、平成29年度 12団体、平成30年度 13団体(予定)		
事業期間	平成29年度～平成33年度(5年間)				会計種類	一般会計		
総事業費	63,714	千円	(うち市予算化分) 9,952	千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	67,000	千円	10,396	千円		6	3	2
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		現状値	当該年度目標値	最終目標値	
市民	自然環境の保全、森林の多面的機能の向上		活動指標	森林整備等の活動を行う団体数(団体)	13	14	14	
			成果指標	活動により保全された面積の割合(%)	16	48	80	

【事業費について】

		平成31年度	平成32年度	平成33年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	(10,500)	(10,500)	(10,500)	0	
	県支出金	(1,312)	(1,312)	(1,312)	0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源(a)	(11,812) 2,188	(11,812) 2,188	(11,812) 2,188	6,564	
事業費(A)		2,188	2,188	2,188	6,564	
主な事業費内訳		補助金	補助金	補助金		
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合(%)	54.4
総コスト(A+B)		4,798	4,798	4,798	総コスト計	14,394
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標 3 海・山・川をたいせつにしたまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 自然環境の保全育成
施策	公益的機能を有する森林を守り、河川、ため池の水質を保全する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	糸島清掃センター最終処分場浸出水放流管布設事業			担当部課	市民部	生活環境課	
事業目的	糸島清掃センター最終処分場については、平成11年に埋立を終了した後も水処理を継続しているが、水質が安定してきたことから、処分場の廃止に向けた準備として放流管を布設し放流を実施するもの。(地元協議済み)			事業主体	糸島市		
				実施方法	全面委託		
事業内容	糸島清掃センター最終処分場から放流先となる馬場区の水路(長浦溜池近傍)への放流管布設工事を実施するものである。			進捗状況・現状	最終処分場は、浸出水の塩化物イオンが高く、放流出来なかったため、水処理後吸引車でし尿処理センターまで運搬し放流している。 4年ほど前から塩化物イオンが低下してきており放流できる状況にあることから、地元と協議を行い、処分場の廃止に向け段階を追って進めている。		
事業期間	平成31年度(1年間)			会計種類	一般会計		
総事業費	31,351	千円	(うち市予算化分) 31,351	千円	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	-	千円	-	千円	4	3	2
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		現状値	当該年度目標値	最終目標値	
市民	浸出水の放流	活動指標	放流管の布設	未敷設	布設	布設	
		成果指標	浸出水の放流	未放流	放流	放流	

【事業費について】

		平成31年度	平成32年度	平成33年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源(a)	31,351			31,351	
事業費(A)		31,351	0	0	31,351	
主な事業費内訳		工事費				
従事職員数(人)		0.1			平均人件費	8,700
人件費(B)		870	0	0	人件費割合(%)	2.7
総コスト(A+B)		32,221	0	0	総コスト計	32,221
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標 3 海・山・川をたいせつにしたまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1)自然環境の保全育成
施策	公益的機能を有する森林を守り、河川、ため池の水質を保全する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	竹林整備促進事業				担当部課	産業振興部	農林水産課		
事業目的	竹を法面保護材等として活用することにより、竹林の整備を促進する。				事業主体	糸島市			
					実施方法	補助			
事業内容	・福岡県が歩掛を作成し、法面保護工法として推奨している「空中窒素固定菌誘導型緑化工」の材料である“とつてもエコダー”の原料となる竹粉の生産施設が平成26年度に糸島市内に整備された。 ・市は、竹林の整備促進のため、竹粉生産事業者が買い取る竹の価格に3,000円/tの商品券を、持込みした者へ上乗せ交付する。(伊都山燦でのチップ用材購入に対する商品券交付と同等とする。)				進捗状況・現状	市内に竹林約360ha、耕作放棄地への侵入竹林約450haあり、市土及び環境保全の観点から、また、バイオマス活用の観点からも竹の有効活用策が求められている。このような中で、全国モデルとなる糸島方式の竹林対策を確立するため、産学公で竹製品製造の事業化をめざした研究を続けている。			
事業期間	平成31年度～平成33年度(3年間)				会計種類	一般会計			
総事業費	3,000	千円	(うち市予算化分)	3,000	千円	款	項	目	
昨年度の実施計画に計上した総事業費	2,500	千円		2,500	千円	6	3	2	
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			現状値	当該年度目標値	最終目標値		
市民	自然環境の保全、森林の多面的機能の向上	活動指標	竹の年間処理量(t)			80.42	336	336	
		成果指標	竹林の整備面積(ha)			15.7	13	63.7	

【事業費について】

		平成31年度	平成32年度	平成33年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源(a)	1,000	1,000	1,000	3,000	
事業費(A)		1,000	1,000	1,000	3,000	
主な事業費内訳		補助金	補助金	補助金		
従事職員数(人)		0.05	0.05	0.05	平均人件費	8,700
人件費(B)		435	435	435	人件費割合(%)	30.3
総コスト(A+B)		1,435	1,435	1,435	総コスト計	4,305
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標3 海・山・川をたいせつにしたまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 循環型社会の確立
施策	クリーンエネルギーと省エネの普及で「エコ」なまちづくりを推進する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	庁舎等照明機器改修事業				担当部課	総務部	管財契約課	
事業目的	糸島市庁舎等内の照明器具を取替え、省エネ、節電、二酸化炭素排出量の削減等の環境保全方を市が率先垂範して実施することを市内外へPRする。				事業主体	糸島市		
					実施方法	直営		
事業内容	当課において、公共性の高い施設(職員及び市民が頻繁に集う施設)を抽出し、費用対効果の高い施設から順次、照明器具をLED照明器具に取替える。				進捗状況・現状	平成29年度に50施設の可能性調査を実施。30年度から順次、設置工事を行っている。 【工事施設】 (30年度)し尿処理センター (31年度)健康福祉センターあごら、一貴山・福吉・東風公民館		
事業期間	平成24年度～平成35年度(12年間)				会計種類	一般会計		
総事業費	203,559	千円	(うち市予算化分) 203,559	千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	258,852	千円	258,852	千円				
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		現状値	当該年度目標値	最終目標値	
糸島市	省エネ、節電、二酸化炭素排出量の削減	活動指標	改修施設の数(施設)		0	14	19	
		成果指標	対象公共施設の電力削減量(W)		0	74,384 (75.08%)	99,074 (100.00%)	

【事業費について】

		平成31年度	平成32年度	平成33年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債	13,500	11,700	4,950	30,150	
	その他				0	
	一般財源	1,500	1,300	550	3,350	
事業費(A)		15,000	13,000	5,500	33,500	
事業費内訳(主なもの)		工事費	工事費	工事費		
従事職員数(人)		0.4	0.4	0.4	平均人件費	8,700
人件費(B)		3,480	3,480	3,480	人件費割合(%)	23.8
総コスト(A+B)		18,480	16,480	8,980	総コスト計	43,940
財源の種類	特定財源の名称 (用途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
地方債	地域活性化事業債	地方債同意等基準運用要綱		(充当率 90%)	30%	

基本目標 3 海・山・川をたいせつにしたまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 循環型社会の確立
施策	クリーンエネルギーと省エネの普及で「エコ」なまちづくりを推進する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	エネルギー構造高度化・転換理解促進事業			担当部課	市民部	生活環境課		
事業目的	公共施設に再生可能エネルギー発電設備等を設置することで、再生可能エネルギー導入による環境への負荷を軽減しまちづくりを促進する。			事業主体	糸島市			
				実施方法	全面委託			
事業内容	経済産業省のエネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金を活用して、公共施設に太陽光発電設備等を設置する。			進捗状況・現状	平成29年度に50施設の可能性調査を実施。30年度から順次、設置工事を行っている。 【工事施設】 (30年度)し尿処理センター (31年度)健康福祉センターあごら、一貴山・福吉・東風公民館			
事業期間	平成29年度～平成31年度(3年間)			会計種類	一般会計			
総事業費	337,257	千円	(うち市予算化分) 337,257	千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	339,834	千円	339,834	千円		3 10	1 4	8 3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		現状値	当該年度目標値	最終目標値		
市民	省エネルギー、節電を心掛け、再生可能エネルギーの普及による環境への負荷が少ないまちづくり	活動指標	公共施設へのクリーンエネルギー設備導入施設数(施設)	18	21	21		
		成果指標	節電や省エネを心掛ける市民の割合(市民満足度調査)(%)	80.2	85.0	85.0		

【事業費について】

		平成31年度	平成32年度	平成33年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	197,423			197,423	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源(a)				0	
事業費(A)		197,423	0	0	197,423	
主な事業費内訳		公共施設への太陽光発電設備等設置				
従事職員数(人)		1			平均人件費	8,700
人件費(B)		8,700	0	0	人件費割合(%)	4.2
総コスト(A+B)		206,123	0	0	総コスト計	206,123
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
国庫支出金	エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金	エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金交付要綱			10/10	